

～まちの話題～



新年は 書き初めから

第14回「阿久比町書初め大会」が1月5日、ふれあいの森体育室で開かれ、町内外の幼児から大人まで137人が書き初めに挑戦しました。



年齢別部門ごとに課題語句を設け、「うし」や「よろこび」、「美しい心」などの語句を力強く書き上げていました。

町長賞、特選、秀作は次の皆さんです。

(敬称略)

町長賞 松裏千穂(岡田小六年)

特選 舟橋諒(英比小一年) 加藤巧也

(加木屋小二年) 新海華(南部小三年)

三浦明日香(南部小四年) 竹内雅樹

(草木小五年) 榊原亜美(南部小六年)

今井味涼(阿中二年) 秀作 新美い

ちか(城山保育園) 三浦千宙(南部小

二年) 舟橋ゆな(英比小三年) 青木野々

茄(草木小四年) 山内慶洋(南部小五

年) 野村千明(岡田小六年) 佐野美佳

子(阿中一年)



大空にたこが舞い上がる

冬の風物詩

第二十三回 阿久比町凧あげ大会が、一月十一日町内小学校区ごとに四会場で行われ、手作りのたこが数多く、大空に舞いました。

この日は、たこを揚げるには少し風が弱く、大だこ揚げに挑戦した会場では大変苦労していました。それでも、たこが空高く舞うと拍手や歓声が上がリ、会場は熱気であふれていました。

大会で揚げられた大だこは二月七日から二十日まで(午前九時～午後四時)中央公民館南館ホールで展示します。力作をご覧ください。

